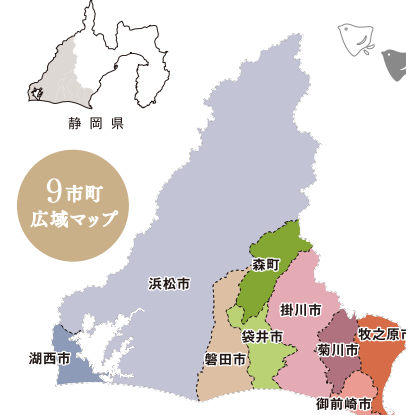


家康公ゆかりの地 遠州周遊絵図

- 浜松市 観光シティプロモーション課**
〒430-8652 浜松市中区元城町103-2
TEL.053-457-2295
- 牧之原市 商工観光課**
〒421-0592 牧之原市相良275
TEL.0548-53-2623
- 磐田市 経済観光課**
〒438-8650 磐田市市役所3-1
TEL.0538-37-4819
- 森町 産業課**
〒437-0293 周智郡森町森2101-1
TEL.0538-85-6319
- 掛川市 観光交流課**
〒436-8650 掛川市長谷一丁目1-1
TEL.0537-21-1121
- 袋井市 産業政策課**
〒437-8666 袋井市新屋1-1-1
TEL.0538-44-3156
- 湖西市 文化観光課**
〒431-0492 湖西市吉美3268
TEL.053-576-1230
- 御前崎市 商工観光課**
〒437-1692 御前崎市港新田5585
TEL.0537-85-1135
- 菊川市 商工観光課**
〒439-8650 菊川市堀之内61
TEL.0537-35-0936



遠州周遊デジタルマップ×Stroly

スマートフォンの位置情報(GPS)とイラストマップによる新体験! Strolyのデジタルマップシステムにより、スマートフォンを使ったオンライン上で、遠州地域内に残る徳川家康公の足跡を巡る旅を楽しみましょう!

詳細はこちら

Yes! 家康プロジェクト浜松

徳川家康公ゆかりの地 特設WEBサイト

「家康公ゆかりの地」遠州広域連携事業

TEL.053-457-2295 (事務局:浜松市 観光シティプロモーション課)

2023.3



家康公ゆかりの地

遠州周遊絵図

- 1 浜松城**
家康公が武田軍の侵襲に備えて築城した。歴代城主には、幕府の要職に登用された者が多いことから「出世城」と呼ばれる。
TEL.053-453-3872
- 2 五社神社・諏訪神社**
浜松城内にあった五社神社を、2代目将軍秀忠の産土神として、家康公の命で現在の場所へ遷座。1960年に諏訪神社と合祀。
TEL.053-452-3001
- 3 犀ヶ崖古戦場(資料館)**
武田軍に大敗した家康公は夜間に野営する武田軍を急襲した。結果、武田軍は混乱し、崖に転落して多くの死者を出した。
TEL.053-472-8383
- 4 浜松市博物館**
家康公に関する資料や、戦国時代や江戸時代の浜松城と城下町を再現したジオラマなどの展示展示を行っている。
TEL.053-456-2208
- 5 中村家住宅**
1688年に建てられた庄屋屋敷。家康公の側室のお方の方が、当屋敷で執筆(結城秀康)を出産したとされる。
TEL.053-596-5585
- 17 特別史跡 新居閑院**
1600年、家康公によって設置された。江戸時代の閑院の中で日本で唯一の建物が現存している。
TEL.053-594-3615



- 6 龍潭寺**
井伊氏ゆかりの足跡が点在する菩提寺。直盛、直虎、直政など井伊氏歴代の墓や井伊氏拝殿の品を見る事ができる。
TEL.053-542-0480
- 7 気賀関所**
1601年に家康公によって創設された。江戸時代の駕籠や通行手形など、貴重な資料も展示されている。
TEL.053-523-2855
- 8 三方ヶ原古戦場**
徳川軍と武田軍による三方ヶ原の戦いがこの地であったことを伝える石碑。家康公の生涯最大の敗北だとされている。
TEL.053-457-2295
- 9 浜松八幡宮**
三方ヶ原の戦いで敗走した家康公が、橋の洞に身を隠して逃げ延びた。その後、徳川家代々の祈願所として崇敬された。
TEL.053-461-3429(代表) 053-544-7111
- 10 元城町東照宮**
家康公を祀るために1886年に創建された東照宮。社殿の扉や屋根には、三つ葉葵の紋所が使われている。
TEL.053-457-2295

- 11 高根城跡**
遠州最北端に位置する山城。武田軍が遠江へ進出した際は武田方へ加勢した。本曲輪や井楼殿、主殿、城門などが復元されている。
TEL.053-982-0001
- 12 犬居城跡**
今川方の天野氏により築城された山城。武田軍が遠江へ進出した際は武田方へ加勢したが、徳川軍の攻撃により落城した。
TEL.053-983-0001
- 13 清龍寺**
信長の命により自害せられた家康公の嫡男・信康が供養するために、家康公により建立された寺。現在も信康の墓を祀る。
TEL.053-925-3748
- 14 二俣城跡**
徳川軍と武田軍による激しい争奪戦が繰り返された山城。本丸内には枯山水庭園が遺り、遊覧も可能になるよう整備された。
TEL.053-922-0027
- 15 鳥羽山城跡**
東西1km以上の丘陵を利用し構築された山城。本丸内には枯山水庭園が遺り、遊覧も可能になるよう整備された。
TEL.053-922-0027
- 16 妙恩寺**
家康公が岡崎から浜松へ移動する時に本陣を敷き、一言坂の戦いで武田軍に大敗した。天井裏へ隠れたという伝説がある寺。
TEL.053-421-0314

- 18 天竜川渡船場跡**
武田軍に追われていた家康公が、危急を救ってくれた恩恵として池田船方案に天竜川の渡船場を与えたとされる。
TEL.053-421-0314
- 19 一言坂の戦跡**
1572年、武田軍に敗れた徳川軍が一言坂で追いつかれ、殿を務めた本多平八郎が活躍をしたことで知られている。
TEL.053-32-4216
- 20 旧中泉御殿表門(西光寺)**
家康公の命を受けた伊奈忠次により1584年~87年ごろに築かれた御殿の表門とされる。
TEL.0538-32-4800
- 21 旧中泉御殿裏門(西願寺)**
家康公の命を受けた伊奈忠次により1584年~87年ごろに築かれた御殿の裏門とされる。
TEL.0538-32-4800



- 22 家康公お手植えのソテツ**
市内中泉地内に小笠寺という寺院があり、家康公がこの寺院にお手植えしたソテツと伝えられている。
TEL.0538-32-2489
- 23 城崎城跡**
家康公は1569年から城を築き始めたが、戦術上不利と考案造営を中止し、浜松城に本拠を移したといわれている。
TEL.0538-32-2489
- 24 大日堂(物見の松)**
本多平八郎が木原(袋井市)に陣を置いた家康公を大日堂に誘った大日堂に物見の松とされている。
TEL.0538-32-2489
- 25 家康公奉納の鐘(日光寺)**
鐘は、家康公が施主となり1587年に日光寺地蔵菩薩のために寄進されたもの。
TEL.0538-32-2489
- 26 伝酒井の太鼓(徳川氏御用)**
1572年、三方ヶ原の戦いに敗れた家康公の窮地を救った酒井忠次が浜松城で打ち鳴らした太鼓と伝えられている。
TEL.0538-32-4511

- 17 特別史跡 新居閑院**
1600年、家康公によって設置された。江戸時代の閑院の中で日本で唯一の建物が現存している。
TEL.053-594-3615



- 17 特別史跡 新居閑院**
1600年、家康公によって設置された。江戸時代の閑院の中で日本で唯一の建物が現存している。
TEL.053-594-3615

- 17 特別史跡 新居閑院**
1600年、家康公によって設置された。江戸時代の閑院の中で日本で唯一の建物が現存している。
TEL.053-594-3615

- 28 久野城址**
明応年間築城された平山城。1572年に三方原の戦いの前哨戦として武田信玄に攻められるが落城せず守り切った。
TEL.0538-23-9264
- 29 秋葉総本殿 可睡齋**
幼い家康公を戦乱から救った十一代和尙の「可睡和尚」と愛称せられたことが可睡齋の名前の由来。
TEL.0538-42-2121
- 30 許禰神社(きねじんじや)**
徳川軍と武田軍が三方原の戦いの前哨戦となる一戦を交えた古戦場。境内には家康公が懸けたとされる石がある。
TEL.0538-42-3633
- 31 医王山 油山寺**
家康公が善坊大権現に祈願すると神の姿が現れ、神より渡されたつり建てで作った鉄鍬で戦に勝ったという言い伝えがある。
TEL.0538-43-3601



- 32 西楽寺**
袋井市内最古の寺で、代々の将軍から手厚く保護され、家康公とも親交が深かった。家康公御つなぎの板が掲げられている。
TEL.0538-48-6754
- 33 法多山 尊永寺**
厄除け観音として知られる法多山は、武將の信仰を得たことも有名であり、本坊前には家康公お手植えの松がある。
TEL.0538-43-3601
- 34 遠江國一宮 小國神社**
1575年の犬塚城攻めの際に家康公が参拝し、石に懸けて休んだとされる「家康公立ちあがり石」がある。
TEL.0538-89-7302
- 35 美谷山 極楽寺**
家康公の嫡男・松平信康が切腹した二俣城の間にあった「石ずりの戸」があり、町の文化財に指定されている。
TEL.0538-89-7407
- 36 古戦場一ノ瀬の戦い**
戦国時代、徳川軍と武田軍が激しい合戦を繰り広げたとされ、戦国夢街道ハイキングコースとして整備されている。
TEL.0538-85-6316
- 37 大平山 榮泉寺**
家康公が、一ノ瀬の戦いに敗れた際、三倉地区の榮泉寺で療養し、長篠の戦いに向けて戦勝祈願を行ったとされている。
TEL.0538-85-6316
- 38 許禰神社(きねじんじや)**
古(いにしへ)より地区の氏神として鎮座し、境内には「天下泰平の願い」と記した家康公直筆の碑文がある。
TEL.0538-85-6316
- 39 天方城跡(城ヶ平公園)**
戦国時代、徳川軍、武田軍の攻防戦が繰り返された頃の陣城で、城跡が公園として整備されている。
TEL.0538-85-6316

- 40 掛川城**
16世紀初頭、朝比奈氏により築かれた。1568年、家康公は今川氏真のこの掛川城を半年間の攻勢の末、奪取した。
TEL.0537-22-1146
- 41 掛川古城と龍華院大猷堂**
15世紀末、朝比奈氏により築かれた。1568年の家康公による掛川城攻めにおいて今川氏の拠り所となっていた。
TEL.0537-22-1146
- 42 横須賀城**
16世紀末、家康公により高天神城奪還のために築かれた。高天神城攻めの城番群への兵士物資共有を担った。
TEL.0537-21-1121
- 43 高天神城**
創築は定かでないが、戦国期に今川氏の城郭として、城を包囲する20にも及ぶ城番群を築いた。中心的な城番群を六替と呼ぶ。
TEL.0537-21-1121
- 44 高天神城攻めの六替(獅子鼻岩跡)**
家康公が、高天神城を包囲するために築いた六替の一つ。岩跡からは東方に富士山を望むことができる。
TEL.0537-35-0936
- 45 高天神城攻めの六替(獅子鼻岩跡)**
家康公が、高天神城を包囲するために築いた六替の一つ。岩跡からは東方に富士山を望むことができる。
TEL.0537-35-0936
- 46 石雲院**
1455年に開創した曹洞宗の古刹。家康公に認められ遠州屈指の大寺となる。富士山静岡空港が開港した。TEL.0548-53-2646
- 47 大鐘家**
遠州最古とされる古民家を持つ旧家。主屋と長屋門は国の重要文化財。あじさいや芙蓉などの花の名所としても知られる。
TEL.0548-52-4277
- 48 平田寺**
1283年に開創した臨済宗の古刹。今川氏や武田氏、徳川氏から厚く庇護された。田沼重次ゆかりの寺院としても著名。
TEL.0548-52-0492
- 49 左馬武神社**
左馬武神社は、徳川四天王の一人井伊直政の命の恩人と呼ばれた新野左馬助親矩の墓と伝えられる石塔(左輪塔)がある。
TEL.0537-85-1135
- 50 閑院院**
長篠の合戦の際、閑院院にて一人井伊直政の命の恩人と呼ばれた新野左馬助親矩の墓と伝えられる石塔(左輪塔)がある。
TEL.0537-86-2011



- 46 石雲院**
1455年に開創した曹洞宗の古刹。家康公に認められ遠州屈指の大寺となる。富士山静岡空港が開港した。TEL.0548-53-2646
- 47 大鐘家**
遠州最古とされる古民家を持つ旧家。主屋と長屋門は国の重要文化財。あじさいや芙蓉などの花の名所としても知られる。
TEL.0548-52-4277
- 48 平田寺**
1283年に開創した臨済宗の古刹。今川氏や武田氏、徳川氏から厚く庇護された。田沼重次ゆかりの寺院としても著名。
TEL.0548-52-0492
- 49 左馬武神社**
左馬武神社は、徳川四天王の一人井伊直政の命の恩人と呼ばれた新野左馬助親矩の墓と伝えられる石塔(左輪塔)がある。
TEL.0537-85-1135
- 50 閑院院**
長篠の合戦の際、閑院院にて一人井伊直政の命の恩人と呼ばれた新野左馬助親矩の墓と伝えられる石塔(左輪塔)がある。
TEL.0537-86-2011